



“どんなお仕事してますか？”

Hallow! 部署訪問!

外来看護部

- ✓ 看護師 83名
- 部署 (リンクナース含む)
- データ ✓ 准看護師 2名
- ✓ 看護助手 2名

チーム医療の架け橋として

主な仕事は、医師の診療の補助ですが、そのほかにも手術の直接介助、内視鏡や放射線、抗がん剤治療など、専門的な検査や治療の介助なども行っています。それに加えて、糖尿病、ストーマ、認知症、がん、肝臓病、不妊症、放射線、内視鏡などの研修を受けた看護師もあり、より専門的なアドバイスを行うこともできます。

また、医師、薬剤師、医療事務、管理栄養士、ケアマネジャーといったさまざまな職種と職種、入院病棟、施設、医療機関、訪問看護ステーションなどの施設と施設のつなぎ役として尽力しています。

外来化学療法室では、専門的な知識と技術をもつ看護師が、抗がん剤治療などのサポートを行っています



的確でスムーズな診察につながりよう、患者さんの情報を見て・聞いて・感じて、患者さんと医師の橋渡しをしています。

心臓病センター 看護師 はたなか きょうこ 畠中 京子

病院の窓口として質の高い看護を提供

今回は、看護部門のトップバッター、“徳中の顔”にあたる外来看護部をご紹介します。現在、80人の看護師が15部署に分かれて働いています。外来には、毎日平均1,300人の患者さんが来院されています。そのうちのおよそ7割はご予約の患者さんですが、残り3割は、急な体の不調や近隣の医院からの紹介などで来られる患者さんです。そのため、私たち

外来看護師は、医師の診察がスムーズに進み、患者さんの診察の待ち時間が少なくなるよう、さらには、急病の患者さんの状態を適切に判断し、状態に応じて対応できるような体制を整えています。



安心して外来診療を受けていただけるように、丁寧な説明や声かけを行うようにしています。

たかはし みな 内科外来 看護師 高橋 身奈



患者さんとの出逢いを大切に

入院期間は短縮され、できる限り患者さんが住み慣れた場所で治療を受けられるように、医療は変化しつつあります。それに応じて外来看護師の役割も重要になってきています。私たちは一つひとつの出逢いを大切にしながら、患者さんが安心して入院、治療、手術を受けることができるように、そして退院後にご自宅で安心して治療や生活が送れるように、継続的な支援を行いたいと考えています。何か困ったことがあれば、気軽にご相談ください。

